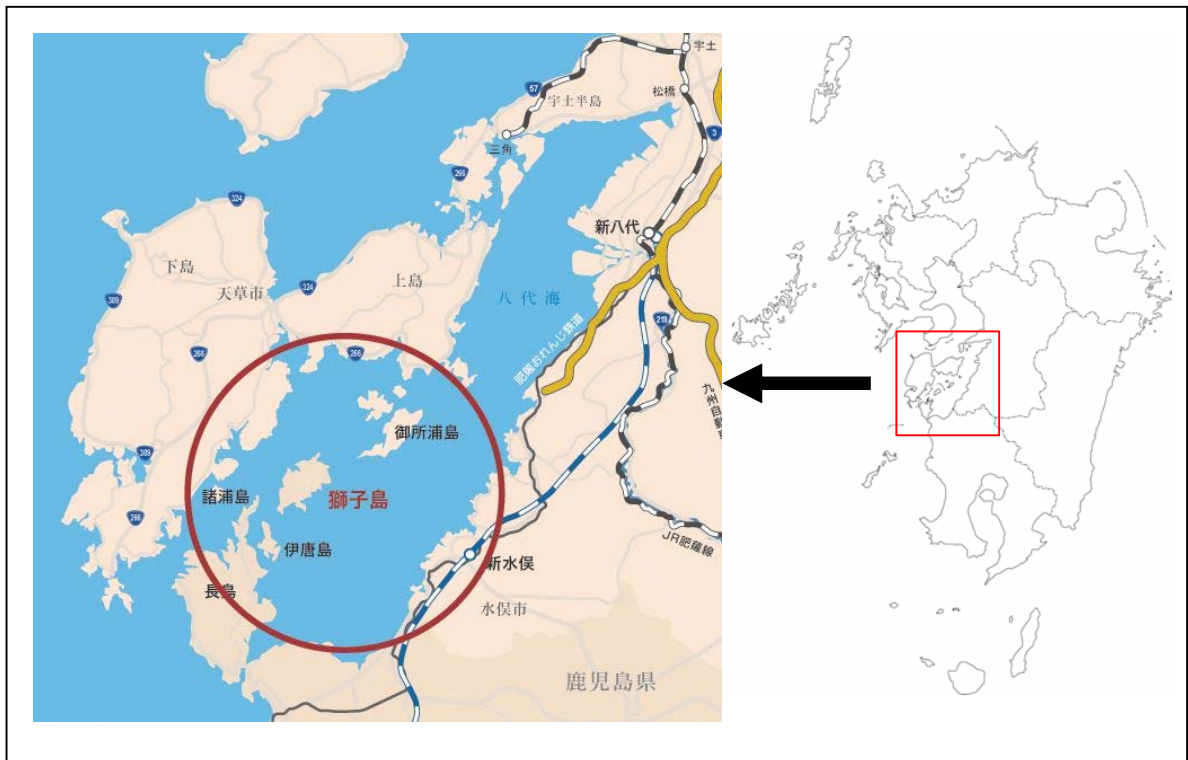


I 地域公共交通を取り巻く環境

1 計画策定の対象地域

獅子島は、八代海（不知火海）に浮かぶ鹿児島県最北端の離島で、雲仙天草国立公園に指定されたエリアにあり、多島海景観やリアス式海岸、海食崖、陸繁島など変化に富んだ特色ある海岸景観が見られる。気候風土や自然面で鹿児島県側では近接する諸浦島、伊唐島、長島、本土の出水方面と、熊本県側では天草下島（牛深～東岸域）、御所浦島、本土の水俣方面と共通性があり、住民の交流、文化特性から見ても深いつながりがある。このエリアは独自の環八代海文化圏を形成しており、獅子島はその中央付近に位置する。

【獅子島の位置図】



- ▶ 本計画では、獅子島と航路で結ばれ、関係性の強い地域を広域経済圏と位置づける。
- ▶ 海を媒介とする交流を推し進めることは、航路の活性化・再生の重要なファクターである。

2 対象地域の概況

本計画の対象区域となる長島町、天草市、水俣市の概況を以下にまとめてみた。3市町の人口は平成17年国勢調査時で137,551人、獅子島の人口の約161倍となっている。したがって、このエリアの住民にとって移動しやすく、利便性の高い航路を目指すことが重要なポイントである。

(1) 長島町

長島町は、東町と長島町が合併し、平成18年3月20日に誕生した。

鹿児島県の最北端に位置し、長島本島、伊唐島、諸浦島、獅子島ほか大小23の島々が点在し、総面積は116.19km²で豊かな自然と温暖な気候に恵まれている。焼酎「さつま島美人」や赤土バレイショ、海峡アジ、養殖ブリ、青オサなどの特産品で知られる。

【世帯数及び人口の推移】

(単位:世帯、人)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
世帯数	4,477	4,489	4,528	4,439
人口総数	13,801	13,185	12,552	11,958
男	6,621	6,275	5,997	5,698
女	7,180	6,910	6,555	6,260

資料:国勢調査

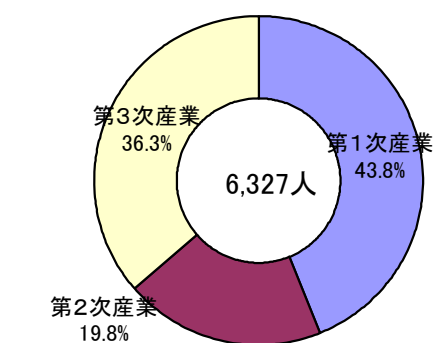
【年齢別人口構成比】

(単位:%)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
0～14歳	21.8	19.7	16.8	14.8
15～64歳	59.2	56.8	55.2	54.0
65歳以上	18.9	23.5	27.9	31.2

資料:国勢調査

【就業人口の割合(長島町)】



資料:平成17年国勢調査

■獅子島について

位置	海岸線延長 (km)	面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度	最高高度 (m)
長島の北東約4km	36.5	17.05	851	49.9人/km ²	393m (七郎山)

（２）天草市

天草市は、本渡市、牛深市、天草郡有明町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町、天草町、河浦町の２市８町が合併し、平成１８年３月２７日に誕生した。

熊本県南西部に位置し、総面積は 683.15 ㎢ で熊本県内最大である。地形はそのほとんどが山林で占められ、平野部は少なく、河川沿いの平地部や海岸線の河口部に市街地や農地が展開している。

【世帯数及び人口の推移】

(単位:世帯、人)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
世帯数	35,808	36,190	36,296	35,426
人口総数	112,068	107,823	102,907	96,473
男	52,191	50,227	47,814	44,606
女	59,877	57,596	55,093	51,867

資料:国勢調査

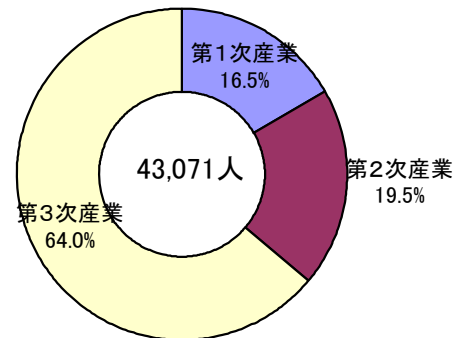
【年齢別人口構成比】

(単位:%)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
0～14歳	19.5	17.3	15.4	14.0
15～64歳	60.6	58.8	56.7	55.1
65歳以上	19.9	23.9	27.9	30.9

資料:国勢調査

【就業人口の割合(天草市)】



資料:平成17年国勢調査

（３）水俣市

熊本県の最南端に位置し、北から北東にかけて葦北郡津奈木町、芦北町、球磨郡球磨村、南から南東にかけては鹿児島県出水市、伊佐市に接しており、西に八代海（不知火海）を臨む、東西に長い構造になっている。

面積は 162.78 ㎢ で、北・東・南の三方を山に囲まれた緑の多い土地である。

【世帯数及び人口の推移】

(単位:世帯、人)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
世帯数	11,770	11,675	11,651	11,363
人口総数	34,594	32,842	31,147	29,120
男	15,909	15,116	14,441	13,404
女	18,685	17,726	16,706	15,716

資料:国勢調査

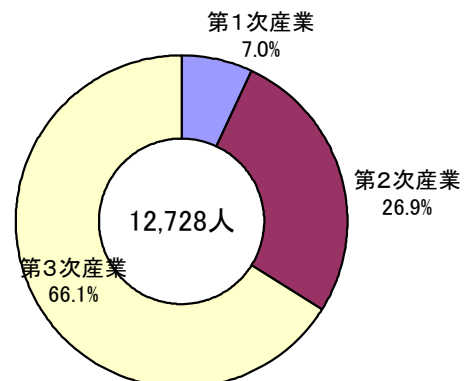
【年齢別人口構成比】

(単位:%)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
0～14歳	19.1	17.1	15.1	13.4
15～64歳	62.1	60	58.7	56.7
65歳以上	18.9	22.9	26.2	29.9

資料:国勢調査

【就業人口の割合(水俣市)】



資料:平成17年国勢調査

3 九州新幹線の全線開通と南九州西回り自動車道の整備状況

平成23年3月の九州新幹線鹿児島ルート全線開通では、山陽新幹線との相互乗り入れにより、鹿児島中央駅から博多駅間が最速で約1時間20分、同じく新大阪駅間は約4時間程度で結ばれる予定である。現在、沿線の各地域では、新幹線全線開通効果を活用した地域活性化を図る為の様々な施策に取り組んでいる。また、JR九州においても全線開通に向けて気運を盛り上げていくため、地元及び鉄道・運輸機構と連携してレールウォーキングや車両基地見学会、試乗会等の各種イベントの実施を検討している。

一方、一般国道3号のバイパスとして鹿児島市と八代市を結ぶ南九州西回り自動車道の整備も進んでいる。現在、鹿児島県側は、鹿児島IC－薩摩川内都IC間が開通しており、熊本県側は、八代JCT－芦北IC間が開通している。

【九州新幹線の全線開通と南九州西南部の交通体系】



【道路移動時間】



資料 「道路時刻表九州版」

(九州幹線道路調査事務所 <http://www.qsr.mlt.go.jp/kyukan/roadtime/>)